



会より さくらだより

第39号 2015年1月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955
ホームページ: <http://www.sakurakai.jp/>

謹賀新年

社会福祉法人 さくら会

理事長 前田 武昭



皆様には希望に満ちた新年をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、一方ならぬご厚情を賜り誠にありがとうございました。

さくら会は、お年寄りの皆様が家庭や地域で安心して生活が続けることができますように、さくらハイツやサービス付き高齢者住宅の運営をはじめ、ケアセンタ―南大井を拠点として、訪問介護や訪問看護、通所介護、通所リハビリ、地域密着型多機能ホームなど、在宅での生活を支援する事業に努めてまいりました。

これからも地域の皆様やボランティアの方々のお力をお借りして、ご利用者様お一人おひとりにふさわしい質の高い生活支援を実現してまいります。

本年もなにとぞ、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。



*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人との互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

『医療と福祉の連携のための意見交換会』に参加して

ケアセンター南大井通所リハビリ

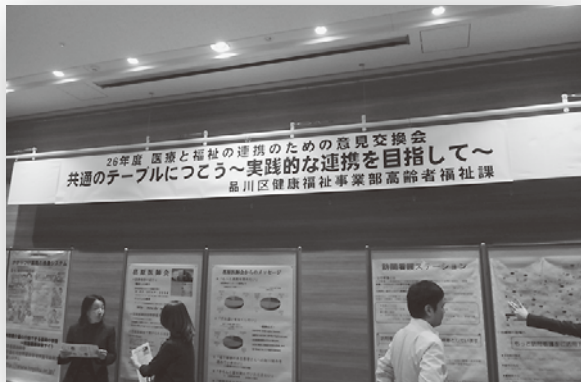
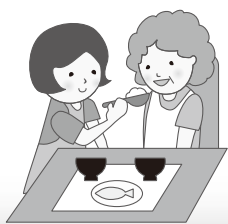


去る10月18日（土）にスクエア荏原で開催された「表題」の意見交換会に、ポスター発表という形で参加して参りました。

区の開催趣旨である「在宅療養の支援に関わる多職種が、顔の見える関係を進め、連携を深める機会」に沿い、医師会、歯科医師会、薬剤師会をはじめ、訪問看護ステーションや在宅介護支援センターなど、区内の数多くの事業所や職種の方々が、一堂に会しての約半日でした。

当ケアセンター南大井は、「通所リハビリテーション事業所Ⅱデイケア」という事業所の立ち位置から、リハビリテーションを主軸に現状の報告と課題、そして、今後の展望などを身に余りながらもポスター発表して参りました。

今回の参加で想うことは、今更の気づきでお恥ずかしい限りではありますが、区や各職種や各事業所が、「在宅生活支援」を中心に置き、包み込み連携し合う、いわゆる「包括的な支援」のために一歩ずつ歩みを進めていることでした。これを踏まえ私たちも、今まで以上に研鑽を深めることは元より事業所の内外を問わず、より実践的な連携を意識することの重要性を再認識しました。



全国介護老人保健施設大会

（岩手県）

ケアセンター南大井施設長 田坂 紀和

全国大会が、昨年10月16日から2日間、盛岡市で開催されました。ご存知のように平成23年3月、東北地方は、地震や津波による大きな被害を受け、同年に予定されていた岩手大会が見送りになりました。

まだ、復興の途上にありますが、今回改めて開催され、盛岡市全体が本大会を応援しているような盛り上がりでした。

日頃の創意工夫や研究の発表会ですが、若い人達の熱気が伝わってきて、「よく頑張っている」と感じました。

私は、主に医療と看護の会場を回りましたが、聞きたい演題が多すぎて、もどかしい思いをしました。ターミナルケアをやっている施設が多く発表しており、老健における看取りには課題もある中で、感心したり感動したりしました。

地域に根を下ろすということですが、「もうやっているな」と思いました。



認知症カフェがスタート！ その名は「スマイルカフェさくら」

昨年9月7日（日）さくら会1階喫茶室「ぼこあぼこ」において、『お茶を飲みながら認知症のこと話しませんか？』をテーマに認知症カフェを開催しました。当日は35名の方々が来店して下さいました。皆さんより「認知症の方を介護なさった方のお話が聞けて良かった」「将来の認知症への不安を聞いてくれる場所が出来て良かった」等、たくさんのお言葉を頂戴いたしました。

暮れの12月7日、第2回目を開催しました。

次は3月1日に“開店”します。是非一度、お気軽にお立ち寄りください！



この看板が目印です！



お話に夢中です。



ドリンクコーナー
(¥100 で何杯でも！)



「秋のさんま祭り」

開催 大井林町高齢者住宅

10月24日（金）、大井林町高齢者住宅にて「秋のさんま祭り」を開催しました。

きっかけは、ご入居者と住宅職員の「秋だから美味しいもの食べたいね」という会話から、「どうせなら大勢で食べたいね」と発展したものです。

「この際、皆でわいわい準備しながら、何か食べましようよ。昔から『同じ釜の飯』っていう言葉あるでしょ」。そんな発想と、言葉の一押で、この企画があれよあれよと進みました。

高齢者住宅には、百人余の人がいらっっしゃいます。まだ互いに遠慮していたり、名前しか知らず会話したことがなかったり……。でも、住宅内の人たちと仲良く暮らしていきたい、一緒に何かをしたい、という気持ちを多くの人は持っていていらっっしゃいます。

さんま祭りは大成功！思った以上に盛況でした。さて、今後はどんなアイデアが飛びだすでしょうか。



ボランティアの皆さんの表彰

平成26年10月1日 東京都功労者表彰受賞

滝澤 スワ様（傾聴）

平成26年12月19日 東京都社会福祉協議会

東社協会長感謝受賞 奥田 智子様（音楽療法）

おめでとうございます!!

大井消防少年団の来訪 ケアセンター南大井

昨年11月16日、ケアセンター南大井2Fフロアに、元氣いっぱい少年団の来訪がありました。消防少年団の歌、日頃心がけている「七つの誓い」の披露、消火訓練や救急の訓練の成果など、一生懸命発表して下さいました。

「ふるさと」を全員で歌い、フロア全体が一気に暖かな空気に包まれ、少年団の子ども達と一体感が生まれました。この後、心のこもったブーズ腕輪やカードのプレゼントがご利用者一人ひとりに配られ、子ども達との楽しいひとときを楽しみました。



第13回 おひるのまつり 開催報告

平成26年11月2日（日）に、第13回さくら会まつりを開催いたしました。

オープニングセレモニーでは、前田理事長の挨拶の後、榎本健康福祉事業部長・石田区議会議長・高林大井第一町会連合会会長・中村水神町会会長より祝辞を頂き、スタートしました。午後には公務でお忙しい中、濱野区長が駆けつけて下さいました。



来場者は約450人。模擬店・バザー・縁日・ご利用者の作品展示・ステージ等により全体が盛り上がりました。町会・他法人関係者・ボランティアの方々・ご来場頂いた皆様方、ご協力を頂きましたことを心より御礼申し上げます。

新旧評議員の紹介

退任 川城 一夫様（品川薬剤師会前会長）

就任 加藤 肇様（品川薬剤師会会長）

川城様には約10年にわたり評議員としてご尽力いただきました。心より感謝いたします。



職員リレー ⑬

大井林町倶楽部

介護職 松本 沙織

平成23年12月より、さくら会に入社しました。昨年4月より月見橋の家から大井林町倶楽部に異動。3月に知り合った男性と7月に入籍し、苗字が「篠原」から「松本」に変わりました。家も、職場まで自転車通っていたのですが、引越をして電車とバス通勤で少し遠くなり、色々と環境が変わり体重も三キロ増えました。私の趣味は、お菓子作りとお菓子を食べる事、猫とじゃれる事とカラオケと映画鑑賞です。結婚式にドレスが着られなくなると困るので、今、バナナダイエット中です。



さくら会だよりの感想をお聞かせ下さい。

〒140-0013 品川区南大井5-19-1

社会福祉法人さくら会 編集委員会 宛

次回の発行予定は、平成27年7月です。